

基山町ガイダンスセンター施設内容意見交換会

会議録（要点筆記）

日 時：8月26日（水） 昼の部（14時～）及び夜の部（18時30分～）の2回開催

場 所：町民会館 小ホール

出席者：基山町教育委員会 柴田教育長、教育学習課 井上課長、
ふるさと歴史のまち推進係 中島係長、坂井、島内、平嶋

1. 開会

（事務局により開会）

2. 教育長あいさつ

本日は、ガイダンスセンター施設内容意見交換会に出席いただいたことへ感謝申し上げます。

ガイダンスセンターについては、歴史的風致維持向上計画に係る国の補助等を活用しながら、国の特別史跡である基肄城跡をはじめ、大興善寺や長崎街道など、基山町の文化遺産の魅力を発信するとともに、町民が歴史を学ぶ場や、歴史関係団体の活動の場として整備を進めている。

現在、基肄城跡を案内する施設がなく、町民会館にジオラマが設置されている状況であることから、ガイダンスセンターを整備し、町の文化財や歴史の魅力を広く発信していきたい。

本日は、具体的な施設の内容について、イメージ図等を示しながら意見交換を行い、よりよい施設づくりにつなげたい。また、すべての意見を取り入れることは難しい場合もあるが、いただいた意見を参考にしながら、令和10年度の完成を目指して取り組んでいく。出席者の方々には積極的なご意見をお願いしたい。

3. 「ガイダンスセンター施設内容」について

（事務局により説明）

昨年11月に策定した「基山町ガイダンスセンター建設基本構想」に基づき、現在、実施設計を進めている。今回は、施設内の空間活用について町民から意見を伺うため、施設内容意見交換会を開催することとした。意見交換会は、本日2回開催し、参加できない方については個別に意見交換を行う予定である。

基本構想における施設の空間構成として、「情報発信空間」「交流・イベント空間」「展示・体験空間」を設ける。また、中央公園や図書館との相乗効果として、屋内での休憩や飲食、映像・音響を活用した解説、イベント等が可能となる。

建設場所は中央公園北西側の緑地帯で、敷地約320㎡、建物約158㎡を予定している。今後は、令和8年度に実施設計、令和9年度に建設・展示整備を行い、令和10年度中の開館を目指している。

本日の意見交換会では、展示方法、利用のしやすさ、施設の活用方法等についてご意見を伺いたい。

＜資料をもとに配置図及びイメージ図について説明＞

現況敷地図で、樹木の伐採・保存、建物、駐車場、園路の配置を示している。新築後は、図書館とのバランスや敷地の傾斜を考慮して建物を配置し、駐車場 6 台、車いす等に対応した屋根付きスロープを整備するとともに、既存園路を付け替える予定である。

最後に、資料に掲載している外観イメージと全体配置図、内観イメージ、平面プランをご覧いただきたい。導線としては、エントランスから入り左周りに、展示・体験空間を見ていただき、情報発信空間で、映像を見ていただき、フリーに使える、団体交流空間・イベント空間を通り、退館いただくように配置している。

説明は以上である。

4. 質疑・意見

・予算とスケジュールについて

意見：人件費・建築資材の高騰を踏まえ、当初予算（約 1 億 3 千万円）で施工が可能なのか。事業スケジュールに遅れは生じないのか。

回答：物価高騰分を加味した予算金額としており、工期内（令和 10 年度中）の完了を目指している。

・駐車場の問題について

意見：図書館駐車場は、休日はほぼ満車状態。新設する駐車場 6 台では不足する可能性が高いのではないかと。図書館の「第 2 駐車場」が必要なのでは（図書館東側旧中央公民館跡地）。

回答：小学校の駐車場を今後、9 台分増設したいと考えている。イベント時などに中央公園駐車場が不足する場合は、小学校駐車場を活用したいと考えている。

旧中央公民館跡地は河川改修が控えており、町有地がどのくらい残るか不明であるため現時点での判断は困難である。

・浸水リスクについて

意見：ハザードマップでは、建設予定地は 0.5 メートルの浸水想定区域。せっかく作った施設なのに、作ったらすぐに浸水したりなどはないか。

回答：過去に大規模水害の経験はない場所であるが、対策として、駐車場路面から 35 cm の建物床高で設計している。

・展示内容・方法について

映像コンテンツ

意見：大画面プロジェクターに加え、複数箇所でのモニター設置の要望。

回答：館内 2 カ所程度設置できるよう検討する。

タッチパネル

意見：子どもでも分かりやすいタッチパネル式の導入を検討してほしい

回答：全体予算の制約もあるので課題としたい。

常設展示

意見：触れる展示やパンフレット配置の提案。

回答：検討事項としたい。

展示の更新

意見：屋根裏収納を活用し、定期的な展示入れ替えを計画してほしい。

回答：実施検討したい。

キングダムとの連携

意見：聖地化の可能性はあるか。

回答：顔出しパネル等何らかの展示を検討したい。

・体験型展示について

意見：古代の瓦（実物またはレプリカ）を展示し、重量を体験できるコーナーを希望する。

また、木造建築に基山町産の木材を使用し、地産地消をアピールしてほしい。

パネルとジオラマを連動、ボタンを押すと該当箇所が光るような仕組みを希望する。

また、初めて来た人にも基山町の地理的な位置関係がわかりやすい展示を希望する。

回答：古代瓦の体験展示は前向きに検討する。

使用する木材については、建築上の制約もあるが検討することとしたい。

またインタラクティブな展示についても、予算の制約があるので課題としたい。

・模型展示の提案について

意見：大野城市にある梅野工房さん制作の「基肆城跡正倉院」の木製模型展示の提案をした
い。ヒノキ材使用、台座幅 175cm×奥行 85cm×高さ約 50cm。貸出も可能とのこと。

回答：せっかくなので、オープン時には展示を検討したいと思う。寄贈となる可能性も含め、積極的な活用を検討したい。

・展示内容の更新・入れ替え

意見：常設展示が年中変わらないと来訪意欲が低下すると思う。年に 4 回～6 回程度の大きな展示替えを希望する。

回答：展示内容については、定期的な更新を計画している。常設展示についても飽きが来ないよう配慮したい。

図書館展示スペースで行った、過去の特別展・企画展のパネル等を活用し、季節に応じた入れ替えを実施したいと考える。

展示パネル等は屋根裏収納を検討中である。ジオラマも移動可能な設計とする。

・空間の使い勝手について

意見：ワンフロアでのマイク使用時の反響や聞き取りにくさが懸念される。

団体が利用する際の調整が必要では。学校の 1 クラス（約 30 人）が利用する場合、他の団体との同時利用が困難になる可能性も考えられるが。

回答：ガイダンスセンターはあくまで情報発信がメインと考える。

本格的な会議は町民会館等の利用を想定している。また長時間の占有は避け、図書館のラウンジのような使い方を想定している。

・ガイド機能・窓口について

意見：現状、ガイドボランティアの依頼は、教育委員会を通じて行われおり、土日は対応が難しい。ガイダンスセンターには常駐職員を配置し、ガイドとのマッチング機能を持たせてほしい。

回答：ボランティアの依頼については、これまで通りと考えている。土日等の対応として、ガイダンスセンターには固定電話を設置し、開館時間中はガイドできるような詳しい職員の配置を考えている。

・観光案内機能とガイド体制について

意見：観光の観点から、ふらっと来た人が町の魅力（きざん、基肄城跡等）に気付ける仕掛けが必要。ガイド依頼や観光案内のワンストップ窓口としての機能を期待している。

回答：わかりやすい展示・情報発信を心がけるようにしたい。

常設の物販は難しいが、イベント時の販売は可能と考える。

観光案内については、観光パンフレット等を設置し、受付にはガイドできるような詳しい職員の配置を考えている。

・「ふらっと来た人」へのおもてなしについて

意見：イベントや勉強会開催している時に、入りづらい雰囲気にならないようにしてほしい。「気軽に立ち寄れる環境づくり」が重要となると思う。

回答：情報発信が第一の目的であり、気持ちよく観覧いただくことを重視している。図書館ラウンジのような使い方を想定(団体専用予約ではなく、空きスペースの活用)している。すぐに片付けられる丸椅子を配置し、短時間滞在を促すようにしたいと考える。また、しっかりしたセミナーや学習会は図書館の多目的室を活用していただくようにする。

・開館時間と休館日について

意見：夜間の団体利用の可能性についてはどうか。

回答：あくまで開館時間までの来場者対応とし、夜間の貸し切り利用は想定していない。

公園の利益性向上のため図書館と休館日をずらし、トイレ等の利用が可能となるよう考えている。現状、木曜日を休館日と考えている。

・施設名称について

意見：「ガイダンスセンター」という名称は硬い印象を受ける。愛称を付けてはどうか。

小・中学生から名称を募集するのも一案かと思う。

回答：名称募集については前向きに検討したい。子どもたちの関心を引くためにも実施すべきかと考えている。

・映像設備と遮光対策について

意見：プロジェクターを使用する時、北側と南側の窓からの光で映像が見えづらくなる懸念

がある。暗幕や遮光フィルム等の対策が必要と思う。

回答：消防法の関係で窓ガラスに制限がある可能性がある。カーテン等の対策を検討している。また、大型モニターを使用すれば遮光の必要なくなる可能性も含め検討する。

・図書館との機能分担・連携について

意見：図書館との連携が最も重要だと思う。

ガイダンスセンターで映像、詳細な講義は図書館の多目的スペースで、等の連携。

限られたスペースのため、授乳室やおむつ替えスペースは図書館と共用も検討してほしい。

回答：ガイダンスセンターは音響が流れる空間であり、図書館（静かな空間）との差別化を図れるようにと考えている。学習等での長時間滞在については、1時間以内の利用を呼びかける方向で検討している。

また、学習目的の学生には図書館を利用するよう案内することも検討している。

・情報発信の一元化について

意見：駅や高速道路のパーキング等からガイダンスセンターへの誘導が必要かと思う。

QRコード等を活用した情報発信の仕組みを検討してほしい。

タクシー運転手が水門の場所を知らない等、観光案内の課題がある。

回答：駅の情報コーナー等を活用した誘導は可能である。

QRコードでの誘導は低コストで実現可能なので導入に向け検討していく。

電動自転車（キマチャリ）の活用も含めて商工観光課と協働できないか協議したい。

・飲食の取扱いについて

意見：施設内での飲食のレベルについて、「飲み物のみ」か「おやつ、お弁当」まで可能か

回答：図書館と同程度のレベルを想定している。

なお、飲食は丸テーブルがある場所（団体交流・イベント空間）に限定することとしている。

（お弁当の持ち込みも可とする方向）

・スタンプラリーについて

意見：続日本100名城スタンプの設置などはどうするのか。

回答：町民会館とガイダンスセンターの両方に設置する方向で検討。

・自販機について

意見：自販機の設置はあるのか。

回答：図書館・中央公園に既存のものがあるため、設置については必要性を検討したい。

・障害者対応について

意見：駐車場から建物までの雨よけ（屋根）の設置があるとよい。

回答：建築面積に関わるので、現時点では検討課題としたい。

5. 閉会

（事務局により閉会）